



駐車場が望まれる大町

「大館市公営駐車場事業特別会計条例案」と「平成四年度大館市公営駐車場事業特別会計予算案」が可決されました。これは、

市公営駐車場事業

特別会計を設置

「米は、日本の歴史と文化を培い、国民の主食として現在はもちろん、将来にわたってもその重要性に変わりはない。」
もし米の輸入自由化が進められるならば、日本農業は崩壊の危機にさらされ、食糧の他国依存により日本の主体性を失うばかりでなく、国土保全への多大な財政負担を招き、地域の社会・経済活動に甚大な影響を与えることは必至である。
よって本市議会は、ここに米輸入自由化反対表明を宣言するものである。」

市役所は4月から

完全週休二日制実施

公営駐車場事業の円滑な運営と経理の適正を図るため特別会計を設置することにしたものです。当初、四年度一般会計予算に事業費を措置していましたが、特別会計を設置して事業費を組み替えました。
公営駐車場は、大町周辺に四年度から二カ年の継続事業で建設が進められ、総事業費約八億円、収容台数約百三十台のメリーゴーランド方式（垂直循環方式）タワーパーキングを建設する計画です。四年度には用地の一部買収と地質調査、駐車場の設計を行い、五年度に残りの用地買収と建物工事を完了することになっています。

「大館市職員の勤務に関する条例及び大館市の休日定める条例の一部を改正する条例案」が可決されました。これにより、現在市役所が毎月の第二と第四土曜日に休みとなっているのが、五年四月から毎週土曜日が休みの完全週休二日制となります。
労働時間の短縮は、ゆとりある国民生活の実現、先進国としてふさわしい労働条件の確保、内需拡大などの観点から国の重要課題の一つとなっています。そのため、国は、労働時間の短縮

に向けて積極的に取り組んでいます。こうしたことから、国は四年五月から、県は九月から完全週休二日制を実施しています。労働時間の短縮を推進していくためには、官公庁が地域の先導的役割を果たしていく必要があることから、市は完全週休二日制を実施することにしたものです。
市は、完全週休二日制の実施により、市民サービスが低下しないようできる限り努めています。

教育委員

栗盛雅敏氏
高橋陽子氏
を選任

教育委員の本多恒久氏、平泉良之助氏の任期が、四年十二月二十四日で満了することから、その後任人事案件が提出され、栗盛雅敏氏（字桜町・四十二歳）、高橋陽子氏（有浦三丁目・五十七歳）が選任されました。

固定資産評価審査委員会委員

石井景紀氏
を選任

固定資産評価審査委員会委員の浅利兵造氏の任期が、四年十二月三十一日で満了することから、その後任人事案件が提出され、石井景紀氏（十二所字中町・六十四歳）が選任されました。

大館能代空港

着工にゴーサイン

国の予算案に「調査費」

「大館能代空港」の実施設設計調査費が、国の五年度予算案に盛り込まれました。昨年十二月二十四日、大蔵省と運輸省との予算復活折衝で決まったもので、着手へゴーサインが出されたことになります。平成十年開港に向けていよいよ事業がスタートします。

大館能代空港は、県が設置、管理を行う第三種空港（滑走路二千メートル）として、鷹巣町大野台地区に建設されます。総事業費は約二百億円、開港は平成十年を予定しています。

ぎ、一日も早い開港に向けて努力していきます。今後も熱意あふれる運動を展開していきますので、ご協力をお願いします。

空港完成想像図

